"Duo Awaken"

白崎彩子 ＋ 中村健吾

piano　　contrabass

2017 07月16日(日)

開場　14:30
開演　15:00～

(2ステージ 入替なし　途中入場可)　　(1drink=600円～)

MC　3000 円＋2drinks order

CAFE BEULMANS

お問合せ：info.cafebeulmans@gmail.com
TEL：03-3484-0047
世田谷区成城6-16-5 ｶｻﾞﾛｰｻﾞ成城2F
イベント日以外　営業時間
cafe time　15:00 -
bar　time　19:00 -
火曜日・日曜日定休 イベント日以外
メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。

白崎彩子

東京都、世田谷区出身。東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。５歳よりクラシックピアノを始める。大学卒業後数年経ってジャズピアニストへの道を決心する。'95年　「第一回ハイネケン・ジャズ・コンペティション」のピアノ部門で、準グランプリ受賞。97年　単身ニューヨークに渡り、ピアノ、作曲をブルース・バースに師事。これまでに出演した主な場所は「ﾌﾞﾙｰﾉｰﾄ」「ﾃﾞｨｼﾞｰｽﾞ・ｸﾗﾌﾞ」「ｺﾋﾞｽﾞ・ﾌﾟﾚｲｽ」「ｷﾀﾉﾎﾃﾙ」など多数。'99年　マンハッタン音楽院の大学院へ奨学生として入学。ピアノをケニー・バロン、インプロビゼーションをテッド・ローゼンタール、作曲をマイク・アベーニの各氏に師事。2001年5月大学院の修士課程を首席で卒業。現在はピアノトリオ、ピアノソロを中心に、ＮＹを拠点にヨーロッパ、日本でコンサート活動を続けている。「彩子は優れたテクニック、豊かな創造力、ジャズの伝統への深い理解力に恵まれたピアニストである」 - Kenny Barron「彩子は偉大な音楽家が持つ全てを兼ね備えている」- Jessica Williams
http://www.ayakoshirasaki.com/

中村健吾

大阪市出身、1991年、バークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。1997年、ウイントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。マルサリス・カルテットのメンバーとして、クリントン前大統領主催のプレジデント・サミットで演奏する。1998年、サイラス・チェスナット・トリオに加入。2000年、渡辺貞夫カルテットツアーに参加。2001年、小曽根真プロデュースのデビューアルバム「Divine」(Verve) を発表、現在までに6枚のリーダー作をリリース。グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム「Live at the House of Tribes」(Blue Note) では、クインテットのメンバーとしてライブレコーディングに参加。小曽根真率いるビックバンド「No Name Horses」のメンバー。2012年10月、7枚目のアルバム「Songs in My Life Time」(55 Records) をリリース。
http://www.kengonakamura.com